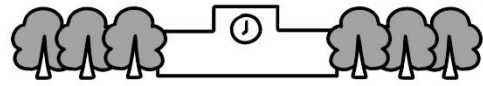




ほけんだより



学校保健委員会号

令和4年6月17日 加須市立北川辺東小学校



6月10日（金）13時55分より多目的室にて、学校保健委員会を行いました。

学校歯科医である長谷虎峰先生に「不正咬合と矯正治療」という題目で、講演をしていただきました。たくさんの写真を用いながら、児童の皆さんにもわかりやすくお話していただきました。

★学校保健委員会とは？

学校における健康の問題を協議し、健康づくりを推進する組織です。

家庭、地域社会等の教育力を充実する観点から、学校と家庭、地域を結ぶ組織として、学校保健委員会を推進することが求められています。

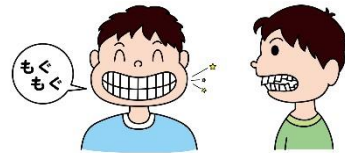
今回は、6年生の児童と希望のあった保護者の方に参加していただきました。

1 不正咬合とはどういうものか

(例) 叢生（^{そうせい}歯並びがでこぼこしている）、反対咬合（下の歯が上の歯より出ている）
歯並びが悪いと食べ物をしっかり咬むことができない。（有効に機能する歯が少ない）

- ↳ ・むし歯や歯周病になりやすくなってしまう。
- ・しっかり咬めないため、消化不良の原因に！

※日本人の95%以上は不正咬合と言われている。



2 なぜ矯正が必要なのか

(A) 外見

ボーダーレス化

→自由化された髪の毛の色、眉毛、瞳の色、鼻、口元の化粧など

歯に対しても意識が変化

下あごの出具合によって、顔のバランスが変わる。

⇒ただ歯並びをきれいにするのではなく、顔のバランスを整える。

(B) 機能 : 歯並びが悪いと、食べ物を咬むことができない。

3 矯正の方法

矯正装置について

可撤式→毎日入れたり出したりするマウスピースをつけて、歯を動かす方法。

固定式→ブラケット(ワイヤー)をつけて、力を入れて歯を動かす方法。

児童からの質問

Q：矯正は痛くないですか？

A：歯が移動するときに痛みはあるが、3日間くらいで慣れる。

Q：どのくらい時間がかかりますか？

A：個人差はあるが、平均して2年くらい。



保護者の方からの質問

Q：歯ぎしりは歯並びに影響がありますか？

A：歯ぎしりは、歯の運動なので心配ない。

Q：かみ合わせを良くするために日頃からできることはありますか？

A：かたいものやチューインガムなどをよくかむこと。



児童の感想

- ・歯並びがちゃんとしている人や機能している人があまりいないことに驚きました。
- ・歯並びで外見や印象が大きく変わるんだなと思いました。
- ・歯並びが悪いと食べ物がしっかり食べられないことがわかりました。
- ・矯正をすると顔の輪郭が変わったり、あごの形が変わったりするんだなと思いました。

保護者の方の感想

- ・歯ぎしりで自分の子ども心配したことがありましたが、歯ぎしりは運動と同じで悪い事じゃないと知り、とても勉強になりました。
- ・歯並びが悪いと、思っていた以上に噛む時に使っている歯が少ないのだと知り、矯正について興味が湧きました。
- ・矯正により顔つきまで変わったりするので、美を求めるのであれば歯はとても貴重な部位だと思いました。